

横浜

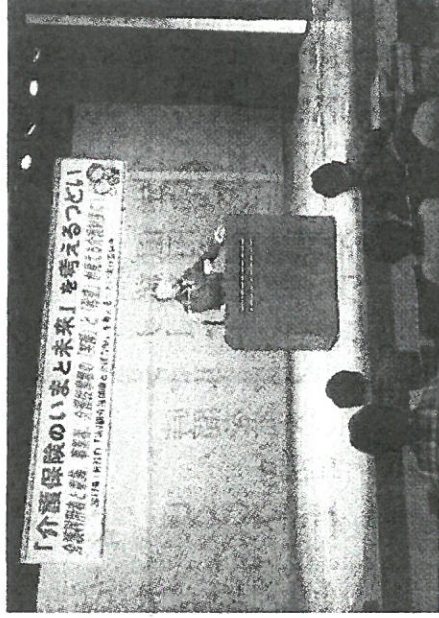
『介護保険のいまと未来』を
「介護保険のいまと未来」を
考えるつどい(実行委員
会主催)が22日、約20
0人が参加し、横浜市中
区の市健康福祉総合セ
ンターで開かれた。経
営難や人材不足に苦し
む介護サービスの現
状などを報告。介護
報酬の引き上げなど、
介護保険制度の抜本
的改善を求めるアピ
ールを採択した。

報告では、川崎医療
生協北部エリアマネ
ジャーの正田勝さん
が「国が進める地域
包括ケアは、消費
者として介護、サ
高住(サービス

「介護保険のいまと未来」を
考えるつどい(実行委員
会主催)が22日、約20
0人が参加し、横浜市中
区の市健康福祉総合セ
ンターで開かれた。経
営難や人材不足に苦し
む介護サービスの現
状などを報告。介護
報酬の引き上げなど、
介護保険制度の抜本
的改善を求めるアピ
ールを採択した。

付き高齢者向け住宅)・有
料老人ホーム中心の地域
包括ケアだと批判。「社
会保障として介護、公
助から始める無差別平
等の地域包括ケアに
転換させるべきだ」と
訴えた。

有限会社コミュニテ
ィ(横浜市中区)代表
取締役の工藤秀雄さん
は「訪問介護や通所
介護について縮小
や撤退を考えている
企業が9%弱ある。
適正な介護報酬を得
る環境をつくり上げ
ないと担い手が追
いつかない」と危機
感を表明した。また、
ヘルパーからは、拘



約200人が参加し介護保険制度の抜本的改善を求めたつどい
＝横浜市健康福祉総合センター

介護保険 改善求め 200人集会、現状を報告

束時間に対し、実際の仕事
時間が少ないことが人材確
保の大きなネックの一つだ
とし、制度改善を求める声
が上がった。

アピールでは、国庫負担
額増額による保険料と利用
者負担の軽減を要求、利用
料3割負担導入などを盛り
込んだ介護保険改正法案の
上程反対を訴えた。

(熊谷 和夫)